

日退教発 25-AA 号
2025 年 10 月 7 日
日本退職教職員協議会

ジェンダー平等委員・ジェンダー平等部会員 関ブロ近県単会会長 様

日本退職教職員協議会
会長 平岡良久

日退教ジェンダー平等委員会・部会・講演学習会開催について

パレスチナ・ガザにおいては、イスラエルが敢行した地上戦において、多くの人の命が失われています。その多くが、女性や老人、子どもたちであることは、周知の事実です。ウクライナ戦争も停戦の兆しが見えず、多くの命が失われることとなっています。また、平和に見える日本においても、子どもの 9 人にひとりが相対的貧困に追いやられ、その内、9 割近くを母親が占めるひとり親家庭では半数近くが相対的貧困となっています。また、高齢女性の 22%が相対的貧困であり、男性の 16%を大きく超えています。

女性に不平等な日本社会そのものが、女性とその子どもたちの生活の脅威となっていることを、しっかりと見詰め、経済的平等を形づくることの基本にジェンダー平等の確立が必要なことを考えなくてはなりません。万障お繰り合わせの上、是非参加されることをお願いいたします。

記

- 日時 2025 年 11 月 27 日 (木)
13:00~14:00 ジェンダー平等委員会・部会
14:00~16:00 ジェンダー平等学習講演会
終了後、講師を囲み懇談

- 場所 日本教育会館 807 号会議室

- 講演 「ジェンダーの視点で考える、第 3 号被保険者問題 (仮)」

講師 永瀬伸子 (大妻女子大学教授: 労働経済学、社会保障論)

永瀬さんはお茶の水女子大学永瀬研究室において、働き方や家族形成、それをめぐる社会的保護の制度の在り方や政策の影響を、計量経済学を用いて、また時に聞き取りなどを通じて解明を試みるとされています。2017 年からは、日本学術会議の第一部会総合ジェンダー分科会の委員長をなさっています。

2025 年度

ジェンダー平等委員会・部会・講演会 出欠（予定）報告書

報告日 2025 年 月 日

所属単会	
名 前	

いずれかに○を

ジェンダー平等委員会 ジェンダー平等部会 学習講演会	出 席	欠 席	泊 希望
懇親会	出 席	欠 席	

ジェンダー平等委員の方で宿泊を希望される方には宿泊費を出します。

報告期限 11 月 17 日（月）

日退教 FAX 03-5275-2081
メール nittaikyo@gmail.com